

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学新型コロナウイルス感染症のための行動指針（令和2年10月15日更新）

レベル	判断基準	基本的な感染防止対策	授業・教育			研究	学生・学者者の入構	課外活動	事務	施設貸与	各種会議	図書館・食堂
			学内	実習	学外							
レベル0 ブルー	平常時・危機がない状態	マスク着用、手指の消毒、 距離の確保、換気の徹底等	通常通り			通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り
レベル1 グリーン	自粛要請は出ていないが感 染への注意が必要な状態		対面授業は感染防 止対策を実施	感染防止対策のう えぼば通常通り	感染防止対策のう えぼば通常通り	感染防止対策のうえぼ ば通常通り	感染防止対策のうえぼ 通常通り	感染防止対策のうえぼ ば通常通り	感染防止対策のうえぼ ば通常通り	感染防止対策のうえぼ ば通常通り	感染防止対策のうえぼ ば通常通り	感染防止対策のうえ ぼば通常通り
レベル2 イエロー	大人数での行事、イベント 等について開催制限等が出 ている状態	マスク着用、手指の消毒、 距離の確保、換気の徹底等。 宿泊、飲食を伴う活動等は 自粛	感染防止対策を講 じた対面授業と遠 隔授業を併用	感染防止対策を講 じて実習を実施	県外での学外活動 は原則として自粛	感染防止対策のうえぼ ば通常通り	感染防止対策のうえ学 修・就職・心身の状況・ 各種手続等により許可を 得た場合は可。学外者は 用務を厳選	基本的な感染防止対策 を徹底のうえ、岡崎市 内で行われ、参加者が 特定できる課外活動に 限る。	感染防止対策のうえぼ ば通常通り	感染防止対策のうえ社 会的要請により判断	感染防止対策のうえの 対面会議。文書会議、 オンライン会議の活用	感染防止対策のうえ ぼば通常通り
レベル3 オレンジ	緊急事態宣言対象地域では なく、国や自治体からの一 斉休校要請はないが、警戒 が必要な状態。学内での感 染者の発生があっても単発 に留まる状態	マスク着用、手指の消毒、 距離の確保、換気の徹底等。 宿泊、飲食を伴う活動等は 禁止	感染防止対策を講 じた対面授業と遠 隔授業を併用。感 染者の発生により 一時的な休校も有 り得る。	実習圏の受け入れ の意向により、実 施または延期。代 替授業も有り得 る。	県内外とも学外活 動は自粛	感染防止対策のうえぼ ば通常通り	感染防止対策のうえ学 修・就職・心身の状況・ 各種手続等により許可を 得た場合は滞在時間を短 くして可。学外者は用務 を厳選	感染防止対策のうえ学 内での課外活動に限る	感染防止対策のうえぼ ば通常通り	感染防止対策のうえ社 会的要請により判断	感染防止対策のうえの 対面会議。文書会議、 オンライン会議の活用	感染防止対策のうえ 可能な限り通常通 り。食堂は業者との 調整による。
レベル4 レッド	緊急事態宣言が発令され、 一斉休校要請のある状態	マスク着用、手指の消毒、 距離の確保、換気の徹底等。 宿泊、飲食を伴う活動等は 禁止	原則として遠隔授 業のみ実施	延期、または代替 授業実施	学外活動は原則禁 止	出張は原則禁止。在宅 勤務も可	原則入構禁止。感染防止 対策のうえ学修・就職・ 心身の状況・各種手続等 により許可を得た場合の み滞在時間を短くして 可。	課外活動は禁止	出張は原則禁止。在宅 勤務も可	原則禁止	大学運営に不可欠な場 合、感染防止対策のう えの対面会議。文書会 議、オンライン会議の 活用	図書館窓口業務の制 限。食堂の営業中止
レベル5 パープル	重大な緊急事態。学内で多 数の感染者やクラスターの 発生などがあり、学生・教 職員の安全確保が必要な状 態	マスク着用、手指の消毒、 距離の確保、換気の徹底等。 宿泊、飲食を伴う活動等は 禁止	遠隔授業のみ実施	延期、または代替 授業実施	学外活動は禁止	必要不可欠な場合の出 勤。在宅勤務の実施	原則入構禁止	課外活動は禁止	大学運営に必要最小限 の出勤。在宅勤務の実 施	禁止	大学運営に不可欠な場 合に限定し、感染防止 対策のうえの対面会 議。文書会議、オンラ イン会議の活用	図書館窓口業務の制 限。食堂の営業中止

※今後の状況により変更もあり得ます。

※太枠は現在の状況